

(外来治療センター)

1. 概 要

地域がん診療連携拠点病院として各種のがん治療に積極的に取り組んできました。外来治療センターは平成18年5月より運用が開始されました。病床数は最近2床増床されて22床で、そのうちベッド10床、リクライニングシート12床です。患者さんは徐々に増加してきており、多い日は一日に50名を超えることもあります。現在、乳がん、消化器がん、悪性リンパ腫、肺がん、膀胱がんなどの化学療法が主に行われています。また、婦人科系のがんや小児の悪性腫瘍なども対象になっています。安全に化学療法を受けて頂けるようにコンピューターによるオーダーリングで医師・看護師・薬剤師の二重、三重のチェックのもとに実施されています。審査・登録されたレジメに基づいた治療が行われ治療前に担当薬剤師から治療の内容や期待される効果・副作用について説明しています。今後も病院全体でより良いシステムの構築に取り組んでいきたいと考えています。

外来治療センター 治療実績（平成24年度）

がんに関する治療							
内科	外科	泌尿器科	耳鼻いんこう科	婦人科	小児科	その他	計
3,173	3,284	1,860	58	399	104	40	8,918

がんに関する治療								
初回	乳腺	大腸	血液	肺	胆膵	胃	前立腺	その他
843	1,597	1,207	1,950	792	509	384	1,803	602

がん以外の治療					自己血	合計
内科	整形外科	皮膚科	その他	計		
295	828	73	9	1,205	102	10,225